

◆文学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	文学部			備考
						日本文学	歴史学	産学連携	
専門科目	日本語学概説Ⅰ	2	鳥谷 善史	1	高等学校、専修学校における国語科及び情報処理科の教員経験から、高等学校国語科と日本語学との接続関係と異なりや、日本語学における情報処理機器の具体的活用事例について指導する。	2	2		
専門科目	日本語学概説Ⅱ	2	鳥谷 善史	1	高等学校、専修学校における国語科及び情報処理科の教員経験から、高等学校国語科と日本語学との接続関係と異なりや、日本語学における情報処理機器の具体的活用事例について指導する。	2	2		
専門科目	日本文学史Ⅰ	2	野村 倫子	1	高等学校の授業経験をもとに、一般教養として知っておきたい作品を紹介する。文学表現だけでなく、背後にある時代認識もともに深める。	2	2		
専門科目	日本語学講義Ⅰ（日本語文法）	2	真田 聡美	2	この授業の担当者は、日本語を学ぶ外国人学習者を対象とした日本語指導の実務経験があるため、日本語教師としての指導のポイントも取り入れながら授業を行う。	2	2		
専門科目	日本語学講義Ⅲ（社会言語学）	2	鳥谷 善史	2	高等学校、専修学校における国語科及び情報処理科の教員経験から、高等学校国語科と社会言語学との接続関係と異なりや、社会言語学における情報処理機器の具体的活用事例について指導する。	2	2		
専門科目	日本語学講義Ⅳ（日本語史）	2	鳥谷 善史	2	高等学校、専修学校における国語科及び情報処理科の教員経験から、高等学校国語科と日本語史との接続関係と異なりや、日本語史における情報処理機器の具体的活用事例について指導する。	2	2		
学部等共通科目	京都総合演習	2	村上 裕道	3	これまでの文化財保護に関する各種調査（重要伝統的建造物群保存地区調査、日本遺産調査、世界遺産）の知見から、文化財の活用を考える場合には、来訪者の詳細な行動実態の把握が重要であることが判っており、その調査の手法を習う。	2	2	2	
専門科目	京都の歴史と文化遺産	2	増渕 徹	1	担当教員は文化庁文化財調査官として文化財行政に従事した経験を持ち、大学赴任後も文化庁・自治体等の行政との協力関係を有している。文化庁文化財調査官としての経験にもとづき、講師を務める京都市文化市民局文化財保護課の技師の方々とともに、各種の文化遺産とその特徴、及び調査や保護・活用上の課題を解説する。		2	2	
学部等共通科目	日本美術史Ⅱ	2	福士 雄也	1	博物館学芸員として、業務上様々な形で直接作品に接する機会が多い。授業では、画像イメージとして捉えられがちな作品の物質としての側面についても注意を喚起し、あわせて文化財の保存修理についても折に触れ取り上げる予定である。	2	2	2	
専門科目	文化財行政論	2	山口 博	1	実際に文化財の担当専門職員として文化財行政に携わってきた教員が、実例等を交えながら文化財保護行政について解説する。		2	2	

◆文学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	文学部			備考
						日本文学	歴史学	産学史料	
学部等共通科目	民俗学/民俗学Ⅰ	2	鹿谷 勲	1	奈良県教育委員会及び県立民俗博物館などにおいて、有形無形の民俗文化財の調査・指定・保存や展示公開業務に長年携わってきた。その経験を生かして、これまで大学生や一般市民を対象に、民俗文化の実相と意味を考える講義や講演を行ってきた。授業は常に具体的な事例を提示しながら、考える材料を示して展開する予定。	2	2	2	
専門科目	文献史料学Ⅰ	2	高橋 照彦	2	博物館で考古学担当の学芸員（研究員）として勤務した経験を有する教員が、日本の考古学の一分野について解説する。		2	2	
専門科目	歴史遺産調査実習	2	中久保 辰夫	2	古墳の学術調査とその報告書作成に実務経験がある教員による、本格的な学術発掘調査とその報告書作成の基本を身につけるための授業である。			2	
専門科目	建築遺産研究Ⅰ	2	深水 浩	2	建築保存活動、建築設計、まちづくり活動、ブランディングデザイン等を通して培った経験をもとに、建築遺産としての建築の可能性を多面的に解説する。		2	2	
専門科目	建築遺産研究Ⅱ	2	村上 裕道	3	これまで国宝重要文化財の修理に携わってきており、その過程で得た知見を学術的理論に加えて伝える。		2	2	
全学共通科目	心理学概論	2	濱田 智崇	2	臨床心理士として十数年の実績があり、現在公認心理師として様々な心理学的支援を実践している担当者が、実際の事例を紹介しながら、あらゆる生活場を心理学的に理解する視点について解説する。	2	2	2	心理学科は履修不可
学部等共通科目	情報社会論	2	杉浦 昌	1	IT企業の情報システム部門や装置・システム設計開発部門、SI・コンサルティングビジネス部門での実務経験、政府系団体での実務経験のある教員が、テキストやスライド、配布資料、種々の公開資料、レポート、論文等を用いて授業をおこなう。授業は講義を中心に行うが、理解の深化と確認のため、振り返り学習やレポート提出を実施する場合がある。	2	2	2	
学部等共通科目	福祉とボランティア	2	加藤 直人	1	ソーシャルワークの視点に基づいたフリースクールでの不登校の子どもや保護者との関わり、及び市民セクターでの運営や実践。「支援する・支援される」非対称の関係を乗り越え、当事者と支援者が共同作業を重ね、如何にして共に公共性を社会で展開するのか、当事者性に根付いたボランティアについて講義を実施する。	2	2	2	

◆文学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	文学部			備考
						日本文学	歴史学	産学連携	
全学共通科目	健康に生きる/健康に生きるⅠ	2	竹下 夏美		1 大学病院で急性期内科（循環器、血液内分泌、心療内科等）、外科（消化器、心臓、小児外科）にて看護師として勤務、国際協力経験（青年海外協力隊看護師、インドネシア首都の救急病院、JICA母と子の健康手帳プロジェクト短期専門家、インドネシア中部ジャワ地震JICA派遣等）、精神科、デイケア等に勤務経験がある。また、科学技術研究費を獲得してインドネシアのリプロダクティブヘルス関連のフィールドワーク研究を行った。これらの実務経験を生かして、国内外の保健医療事情も含め、個々人の健康についても考える授業をアイスブレイクによるクイズ形式で健康について学んだり、グループディスカッションを行う等のアクティブラーニングを含め、メディアも用いながら授業展開する。	2	2	2	
学部等共通科目	キャリアゼミⅠ	1	竹中 美貴	1	この科目では企業での実務経験を有する教員がその経験を活かし、大学生生活の目標設定や、主体的・習慣的な大学での学び方について享受する。	1	1	1	
学部等共通科目	キャリア開発講座Ⅰ	2	山脇 康彦	1	現役の経営者（1998年（平成10年）～）、中小企業診断士として、広く社会や会社、職業、求められる人材などについて伝授する。大学時代（半世紀前）の経験（入学式が無かった。3回生のときは1年間、閉門で大学構内に入れなかった（授業なし）、そのとき何をしていたか。4回生の就活時に感じた「なんで？」）や、サラリーマン時代の経験（入社の変遷、仕事経験、退職・独立開業の動機など）なども適宜、伝える。	2	2	2	
学部等共通科目	キャリアゼミⅡ	1	竹中 美貴	2	この科目では企業での実務経験を有する教員がその経験を活かし、他者との対話・協働を通じたコミュニケーション能力向上について教授する。	1	1	1	
学部等共通科目	総合的な学習の時間の指導法	1	武田 章	2	中高一貫校において社会科教諭として長年勤務していたため、中高6年間の社会科関係の授業について担当をしてきたことは当然として、教育研究開発を使命とする学校の教員として、総合的な学習をはじめとする新たな教育研究や教材の開発について取り組んできたとともに、毎年3~6人の教育実習生を担当指導してきた。それらの経験を生かしながら、具体的な授業づくりをしていく際の勘所を押さえた指導をしていきたい。	1	1	1	
学部等共通科目	キャリアゼミⅣ	1	竹中 美貴	3	この科目では企業での実務経験を有する教員がその経験を活かし、学問と社会の結節点について教授する。	1	1	1	

◆文学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	文学部			備考
						日本文学	歴史学	産学史料	
学部等共通科目	特別活動論	2	池田 修	2	公立中学校で国語科教諭として十九年間指導した経験をもとに、特別活動のデザイン、特別活動の運営、評価の仕方などを指導する。	2	2	2	
学部等共通科目	生徒・進路指導	2	辻 健司	3	1977年4月～2014年3月まで、京都市立中学校で社会科教諭として勤務。2014年4月～2021年3月まで再任用教諭または非常勤講師として勤務。その間、生徒指導主任、補導主任、生徒会主任、学年主任などを歴任し、学校の荒れ、いじめ問題、不登校、保護者との連携、職場の合意形成などに取り組む。2008年4月～立命館大学・非常勤講師として、社会科・地歴科または社会科・公民科の授業研究を担当（現在に至る）。2015年4月～立命館大学・非常勤講師として、生徒指導・進路指導の研究を担当（現在に至る）。2019年4月～追手門学院大学・非常勤講師として、生徒指導論を担当（現在に至る）。中学校現場の経験を生かし、実践的な事例を取りあげつつ生徒指導の基本を受講生とともに考察している。	2	2	2	
学部等共通科目	図書館概論	2	嶋田 学	1	公共（公立）図書館で司書ならびに図書館長として勤務した経験を有する教員が、図書館の機能や社会における意義、役割、今後の課題、展望等、公共（公立）図書館の基本について解説する。	2	2	2	
学部等共通科目	図書館制度・経営論	2	嶋田 学	2	公共（公立）図書館で司書ならびに図書館長として勤務した経験を有する教員が、公共（公立）図書館に関する法律、図書館政策、図書館経営のあり方等について解説する。	2	2	2	
学部等共通科目	図書館情報資源概論	2	竹島 昭雄	2	図書館で司書実務及び館長としての経験をもつ教員が、図書館情報資源の収集から保存までの具体的手法及び取扱いの実情を解説する。	2	2	2	
学部等共通科目	博物館学概論	2	中久保 辰夫	1	企画展開催実務の経験を踏まえ、博物館業務の実態、学芸員の日常業務、学芸員に求められる資質の基礎部分が学び取れるように授業を行う。	2	2	2	
学部等共通科目	博物館実習Ⅰ	1	禰亙田 佳男	3	文化財調査員としての経験に基づき、発掘調査した遺跡の出土遺物の整理研究法を解説し実習を指導する。	1	1	1	
合計単位数						45	55	45	

◆国際英語学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	国際英語学部	備考
						語 学 際 科 英	
専門科目	観光学基礎	2	樋口 ゆかり	1	本授業の担当教員は、観光の学術研究分野で実績を積んできたことに加えて、長年国際物流の分野においてカスタマーサービスに従事してきた実務経験を併せ持っています。これらの経験をベースに、担当教員は、将来観光分野に進みたいと願っている受講生のために、テキストから実用的に必要な知識を抽出して分かり易く解説して行きます。	2	
専門科目	通訳演習	2	西村 友美	3	元会議通訳者の教員が、通訳現場における異文化コミュニケーションの諸相を解説し、通訳法について指導する。	2	
専門科目	国際経済論A（欧米）	2	平賀 緑	3	The instructor has learned and worked in the USA, UK, and Hong Kong. She has scored TOEIC 990, TOEFL iBT 110, and has Eiken Grade 1. She holds the PhD in Economics (Kyoto University) and the MSc in Food and Nutrition Policy (City University London).	2	
専門科目	金融論	2	佐久間 浩司	3	大手銀行で20年以上にわたって勤務した教員の指導の下、金融システムの意義や金融政策の役割についての実践的な知識を身に付けます。また、実際の金融機関の動向についても、教員の実務経験も踏まえて触れます。	2	
専門科目	国際ツーリズム論	2	樋口 ゆかり	3	本授業の担当教員は、学術研究分野で実績を積んできたことに加えて、長年国際物流の分野においてカスタマーサービスに従事してきた実務経験を併せ持っています。職務を通して、アジアやヨーロッパの都市を訪問し比較してきた経験から、サステイナブル・ディヴェロップメントの重要性を強く認識するに至りました。この経験に基づき、本授業では、サステイナブル・ツーリズムに関する英語論文をテキストとして使用し、受講生に「国際観光にサステイナビリティ概念を取り入れる重要性」の学修を課します。	2	

◆国際英語学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	国際英語学部	備考
						語 学 際 科 英	
専門科目	観光英語	2	樋口 ゆかり	3	本授業の担当教員は、観光の学術研究分野で実績を積んできたことに加えて、長年国際物流の分野においてカスタマーサービスに従事してきた実務経験を併せ持っています。カスタマーサービス部門の責任者として、日々、オペレーションのトラブルシューティングのために海外支店の同僚と密にコミュニケーションを重ね、また、最重要顧客のフォローアップのために様々なティラーメイドのサービスの提供に努めてきました。これらの経験をベースに、担当教員は、観光分野に進みたいと願っている受講生のために、カスタマーサービスの実務に必要な英語フレーズを、英文法の解説とともに、教授します。	2	
専門科目	ホスピタリティ論	2	樋口 ゆかり	3	本授業の担当教員は、観光の学術研究分野で実績を積んできたことに加えて、長年国際物流の分野においてカスタマーサービスに従事してきた実務経験を併せ持っています。カスタマーサービス部門の責任者として、日々、オペレーションのトラブルシューティングのために海外支店の同僚と密にコミュニケーションを重ね、また、最重要顧客のフォローアップのために様々なティラーメイドのサービスの提供に努めてきました。これらの経験をベースに、担当教員は、ホスピタリティ分野に進みたいと願っている受講生のために、テキストから実用的に必要な知識を抽出して分かり易く解説して行きます。	2	
専門科目	国際協力論	2	澤野 久弥	3	タイ及びインドネシアでJICA専門家（水防災や水資源開発に関する政策アドバイザー）として勤務し、国連ファミリーの世界気象機関(WMO)では洪水対策のプログラムに従事、その他ミャンマーやフィリピンでプロジェクトを実施した経験を有する教員が、世界で進められている国際協力の取り組み及び課題について紹介・解説する。	2	
学部等共通科目	クリティカルシンキング	2	西野 毅朗	1	本科目の教育プログラムは、民間企業や自治体において、ロジカルシンキング、問題解決、政策立案などの若手社会人向け研修を担当している実務家教員が開発しています。社会人になってから学ぶような内容を、学生の、それも1年生の時から学んでいただくことで、4年間の学びをより良いものにし、社会に出てからも活躍できるような力を身につけてもらいたいと考えています。	2	

◆国際英語学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	国際英語学部	備考
						語 国 学 際 科 英	
全学共通科目	心理学概論	2	濱田 智崇	2	臨床心理士として十数年の実績があり、現在公認心理師として様々な心理学的支援を実践している担当者が、実際の事例を紹介しながら、あらゆる生活場面を心理学的に理解する視点について解説する。	2	心理学科は履修不可
学部等共通科目	情報社会論	2	杉浦 昌	1	IT企業の情報システム部門や装置・システム設計開発部門、SI・コンサルティングビジネス部門での実務経験、政府系団体での実務経験のある教員が、テキストやスライド、配布資料、種々の公開資料、レポート、論文等を用いて授業をおこなう。授業は講義を中心に行うが、理解の深化と確認のため、振り返り学習やレポート提出を実施する場合がある。	2	
学部等共通科目	福祉とボランティア	2	加藤 直人	1	ソーシャルワークの視点に基づいたフリースクールでの不登校の子どもや保護者との関わり、及び市民セクターでの運営や実践。「支援する・支援される」非対称の関係性を乗り越え、当事者と支援者が共同作業を重ね、如何にして共に公共性を社会で展開するのか、当事者性に根付いたボランティアについて講義を実施する。	2	
全学共通科目	健康に生きる/健康に生きるI	2	竹下 夏美	1	大学病院で急性期内科（循環器、血液内分泌、心療内科等）、外科（消化器、心臓、小児外科）にて看護師として勤務、国際協力経験（青年海外協力隊看護師、インドネシア首都の救急病院、JICA母と子の健康手帳プロジェクト短期専門家、インドネシア中部ジャワ地震JICA派遣等）、精神科、デイケア等に勤務経験がある。また、科学技術研究費を獲得してインドネシアのリプロダクティブヘルス関連のフィールドワーク研究を行った。これらの実務経験を生かして、国内外の保健医療事情も含め、個々人の健康についても考える授業をアイスブレイクによるクイズ形式で健康について学んだり、グループディスカッションを行う等のアクティブラーニングを含め、メディアも用いながら授業展開する。	2	

◆国際英語学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	国際英語学部	備考
						語 学 際 科 英	
学部等共通 科目	総合的な学習の時間の 指導法	1	武田 章	2	中高一貫校において社会科教諭として長年勤務していたため、中高6年間の社会科関係の授業について担当をしてきたことは当然として、教育研究開発を使命とする学校の教員として、総合的な学習をはじめとする新たな教育研究や教材の開発について取り組んできたとともに、毎年3~6人の教育実習生を担当指導してきた。それらの経験を生かしながら、具体的な授業づくりをしていく際の勘所を押さえた指導をしていきたい。	1	
学部等共通 科目	特別活動論	2	池田 修	2	公立中学校で国語科教諭として十九年間指導した経験をもとに、特別活動のデザイン、特別活動の運営、評価の仕方などを指導する。	2	
学部等共通 科目	生徒・進路指導	2	辻 健司	3	1977年4月～2014年3月まで、京都市立中学校で社会科教諭として勤務。2014年4月～2021年3月まで再任用教諭または非常勤講師として勤務。その間、生徒指導主任、補導主任、生徒会主任、学年主任などを歴任し、学校の荒れ、いじめ問題、不登校、保護者との連携、職場の合意形成などに取り組む。2008年4月～立命館大学・非常勤講師として、社会科・地歴科または社会科・公民科の授業研究を担当（現在に至る）。2015年4月～立命館大学・非常勤講師として、生徒指導・進路指導の研究を担当（現在に至る）。2019年4月～追手門学院大学・非常勤講師として、生徒指導論を担当（現在に至る）。中学校現場の経験を生かし、実践的な事例を取りあげつつ生徒指導の基本を受講生とともに考察している。	2	
合計単位数						31	



◆発達教育学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	発達教育学部	備考
						育 児 学 童 科 教	
専門科目	現代と教育	2	水山 光春	1	小・中学校での勤務経験を持つ教員が、その経験を活かして、現代と教育のかかわりについて講義する。	2	
専門科目	教職入門	2	池田 修	1	公立中学校で国語科教諭として十九年間指導した経験を持つ。義務教育の教育現場で指導した経験と学説を基にして、具体的な事例をもとに講義する。	2	
専門科目	音楽演習Ⅱ	2	岡林 典子	2	保育者や音楽教師に対して音楽表現活動の指導を行ってきた教員が、その経験を活かし、歩く・走る・揺れる・跳ぶなど自然な動きを取り入れて、授業を展開する。また、小グループによる表現活動も体験する。	2	
専門科目	保育内容総論	2	河井 明美	2	公立幼稚園教諭、また園長の経験、教育委員会事務局での行政経験を活かし、具体的な子どもの発達、生活や遊びの様子等とともに子どもにとってふさわしい保育内容の在り方や幼児教育の今日的な課題等を実践的に伝える。	2	
専門科目	保育内容演習（表現）Ⅰ	1	田中 幹子	3	小学校での図画工作科の教員、子どもの造形教室での勤務を通して様々な造形の表現を指導する。	1	
専門科目	保育内容演習（表現）Ⅱ	1	田中 幹子	3	保育者むけの音楽表現に関わる実践指導を行ってきた教員が、実際の保育現場で役立つ方法等について提案、コーディネートを行う。	1	
専門科目	児童英語教育研究	2	高田 悦子	3	児童英語教室、幼稚園、公・私立小学校にて30年以上英語指導を行っている。小学校英語指導者認定協会（J-shine）認定の指導者として小学校指導者認定コースの講師を10年以上務めた。幼児・児童の英語指導者としての基礎と実技の入門を体験してもらう。	2	
専門科目	児童英語教材研究	2	高田 悦子	3	児童英語教室、幼稚園、公・私立小学校にて30年以上英語指導を行っている。小学校英語指導者認定協会（J-shine）認定の指導者として小学校指導者認定コースの講師を10年以上務めた。幼児・児童の英語指導者としての基礎と実技の入門を教材作成を中心に体験してもらう。	2	
専門科目	児童英語指導演習Ⅱ	2	吹原 顕子	4	教員は、中学校英語教員から市教育委員会指導主事として小学校教員等とともに外国語教育・小中連携を進めてきた。その経験から小中学校の指導の在り方の違いを理解し、中学校へのつながりを意識して指導できることをめざす。	2	

◆発達教育学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	発達教育学部	備考
						育 児 学 童 科 教	
全学共通科目	心理学概論	2	濱田 智崇	2	臨床心理士として十数年の実績があり、現在公認心理師として様々な心理学的支援を実践している担当者が、実際の事例を紹介しながら、あらゆる生活場面を心理学的に理解する視点について解説する。	2	心理学科は履修不可
学部等共通科目	情報社会論	2	杉浦 昌	1	IT企業の情報システム部門や装置・システム設計開発部門、SI・コンサルティングビジネス部門での実務経験、政府系団体での実務経験のある教員が、テキストやスライド、配布資料、種々の公開資料、レポート、論文等を用いて授業をおこなう。授業は講義を中心に行うが、理解の深化と確認のため、振り返り学習やレポート提出を実施する場合がある。	2	
学部等共通科目	福祉とボランティア	2	加藤 直人	1	ソーシャルワークの視点に基づいたフリースクールでの不登校の子どもや保護者との関わり、及び市民セクターでの運営や実践。「支援する・支援される」非対称の関係性を乗り越え、当事者と支援者が共同作業を重ね、如何にして共に公共性を社会で展開するのか、当事者性に根付いたボランティアについて講義を実施する。	2	
全学共通科目	健康に生きる/健康に生きるI	2	竹下 夏美	1	大学病院で急性期内科（循環器、血液内分泌、心療内科等）、外科（消化器、心臓、小児外科）にて看護師として勤務、国際協力経験（青年海外協力隊看護師、インドネシア首都の救急病院、JICA母と子の健康手帳プロジェクト短期専門家、インドネシア中部ジャワ地震JICA派遣等）、精神科、デイケア等に勤務経験がある。また、科学技術研究費を獲得してインドネシアのリプロダクティブヘルス関連のフィールドワーク研究を行った。これらの実務経験を生かして、国内外の保健医療事情も含め、個々人の健康についても考える授業をアイスブレイクによるクイズ形式で健康について学んだり、グループディスカッションを行う等のアクティブラーニングを含め、メディアも用いながら授業展開する。	2	

◆発達教育学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	発達教育学部	備考
						育 児 学 童 科 教	
学部等共通 科目	キャリア開発講座Ⅰ	2	山脇 康彦	1	現役の経営者（1998年（平成10年）～）、中小企業診断士として、広く社会や会社、職業、求められる人材などについて伝授する。大学時代（半世紀前）の経験（入学式が無かった。3回生のときは1年間、閉門で大学構内に入れなかった（授業なし）、そのとき何をしていたか。4回生の就活時に感じた「なんで？」）や、サラリーマン時代の経験（入社のも機、仕事経験、退職・独立開業の動機など）なども適宜、伝える。	2	
学部等共通 科目	総合的な学習の時間の 指導法	1	武田 章	2	中高一貫校において社会科教諭として長年勤務していたため、中高6年間の社会科関係の授業について担当してきたことは当然として、教育研究開発を使命とする学校の教員として、総合的な学習をはじめとする新たな教育研究や教材の開発について取り組んできたとともに、毎年3~6人の教育実習生を担当指導してきた。それらの経験を生かしながら、具体的な授業づくりをしていく際の勘所を押さえた指導をしていきたい。	1	
学部等共通 科目	図書館概論	2	嶋田 学	1	公共（公立）図書館で司書ならびに図書館長として勤務した経験を有する教員が、図書館の機能や社会における意義、役割、今後の課題、展望等、公共（公立）図書館の基本について解説する。	2	
学部等共通 科目	図書館制度・経営論	2	嶋田 学	2	公共（公立）図書館で司書ならびに図書館長として勤務した経験を有する教員が、公共（公立）図書館に関する法律、図書館政策、図書館経営のあり方等について解説する。	2	
学部等共通 科目	図書館情報資源概論	2	竹島 昭雄	2	図書館で司書実務及び館長としての経験をもつ教員が、図書館情報資源の収集から保存までの具体的手法及び取扱いの実情を解説する。	2	
学部等共通 科目	博物館学概論	2	中久保 辰夫	1	企画展開催実務の経験を踏まえ、博物館業務の実態、学芸員の日常業務、学芸員に求められる資質の基礎部分が学び取れるように授業を行う。	2	
学部等共通 科目	博物館実習Ⅰ	1	禰宜田 佳男	3	文化財調査員としての経験に基づき、発掘調査した遺跡の出土遺物の整理研究法を解説し実習を指導する。	1	
合計単位数						36	

◆現代ビジネス学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	現代ビジネス学部		備考
						経営学	環境都市学	
専門科目	日本美術史Ⅱ	2	福士 雄也	1	博物館学芸員として、業務上様々な形で直接作品に接する機会が多い。授業では、画像イメージとして捉えられがちな作品の物質としての側面についても注意を喚起し、あわせて文化財の保存修理についても折に触れ取り上げる予定である。		2	
専門科目	文化財行政論	2	山口 博	1	実際に文化財の担当専門職員として文化財行政に携わってきた教員が、実例等を交えながら文化財保護行政について解説する。		2	
専門科目	建築遺産研究Ⅰ	2	深水 浩	2	建築保存活動、建築設計、まちづくり活動、ブランディングデザイン等を通して培った経験をもとに、建築遺産としての建築の可能性を多面的に解説する。		2	
専門科目	建築遺産研究Ⅱ	2	村上 裕道	3	これまで国宝重要文化財の修理に携わってきており、その過程で得た知見を学術的理論に加えて伝える。		2	
専門科目	情報技術基礎論/情報処理基礎実習	2	加藤 諒	1	担当教員は、約5年間ITベンチャー企業で働き、システム設計や開発、営業を行ってきた。4年目からは、現場のトップとして全案件のマネージメントや社員研修などにも取り組んできた。これらの経験をもとに実学に沿った授業を実施する。	2		
専門科目	ファイナンス論	2	近藤 隆則	3	大手銀行で20年以上にわたって勤務した教員の指導の下、株式市場をはじめ様々な証券市場の機能を学ぶとともに、証券投資に必要なリスク・リターンの関係や価格決定の理論、分散投資の考え方を身に付けます。また、企業がどのように資金調達方法を選択し、投資を意思決定するかといった金融行動の基本を学んだ後、企業の統治に関する諸問題や企業の各発展段階における金融行動についても、教員の実務経験も踏まえて触れます。	2		
専門科目	金融論	2	矢口 満	2	金融グループの銀行・証券会社で約30年間にわたる勤務経験のある教員が、金融システムの意義や金融政策の役割について、理論的な知識と実践的な解釈を解説する。	2	2	
専門科目	プログラミング論	2	加藤 諒	2	担当教員は、約5年間ITベンチャー企業で働き、システム設計や開発、営業を行ってきた。4年目からは、現場のトップとして全案件のマネージメントや社員研修などにも取り組んできた。これらの経験をもとに実学に沿った授業を実施する。	2		

◆現代ビジネス学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	現代ビジネス学部		備考
						経営学	イ境都科ンデ市学ザ環	
専門科目	臨床医学総論	2	久保山 一敏	3	40年の実務経験を有する臨床医である教員がその経験を活かし、外傷、外因性損傷、先天奇形について概説する。さらに留学経験に基づき、重要な医学英単語をキーとしてこれまで学んできた医学用語のとりまとめと、医療用語の教授を行う。	2		
専門科目	プログラミング実習	2	加藤 諒	3	担当教員は、約5年間ITベンチャー企業で働き、システム設計や開発、営業を行ってきた。4年目からは、現場のトップとして全案件のマネージメントや社員研修などにも取り組んできた。これらの経験をもとに実学に沿った授業を実施する。	2		
専門科目	地域金融論	2	近藤 隆則	3	大手銀行で20年以上にわたって勤務した教員の指導の下、地域金融機関の役割や中小企業に対する地域金融機関の支援策についての実践的な知識を身に付けます。また、近畿地方の金融機関の特徴や動向についても、教員の実務経験も踏まえて触れます。	2		
専門科目	デジタルコンテンツ演習	2	加藤 諒	3	担当教員は、約5年間ITベンチャー企業で働き、システム設計や開発、営業を行ってきた。4年目からは、現場のトップとして全案件のマネージメントや社員研修などにも取り組んできた。これらの経験（本授業に関連するものとしては、ネットショッピングサイトの構築・運用など）をもとに実学に沿った授業を実施する。	2		
専門科目	国際統計分類	4	藤野 美幸	3	医療機関にて実際に診療情報管理士として勤務しています。本講義では、診療情報管理で重要な業務であるコーディングについて学びます。コーディングの勉強を通して、実際の業務について触れていこうと考えています。	4		
専門科目	構造計画	2	福田 浩明	2	42年間の設計実務の中で住宅から店舗、施設（公共及び民間）、インテリアなどあらゆる建築設計監理を経験してきた。現在も設計事務所の代表としてリノベーションの分野にも力を入れて設計監理に取り組んでいる。こうした実務経験を通じ実際に存在する建築物がどのような構造と意匠の関係性から成り立っているかの設計プロセスや考え方を紹介し考察していく。			2
専門科目	観光ビジネス論	2	福井 弘幸	2	ツーリズム産業に33年間従事していた経験（一般営業、商品造成、販売促進、海外支店業務、イベント・コンベンション業務）を踏まえ、修得した知識や理論を実社会でどのように適応するのか適宜説明する。			2

◆現代ビジネス学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	現代ビジネス学部		備考
						経営学	環境都市学	
専門科目	観光ビジネス実務演習Ⅰ	2	福井 弘幸	2	ツーリズム産業に33年間従事していた経験（一般営業、商品造成、販売促進、海外支店業務、イベント・コンベンション業務）を踏まえ、実務を分かりやすく解説します。		2	
専門科目	観光ビジネス実務演習Ⅱ	2	福井 弘幸	2	ツーリズム産業に33年間従事していた経験（一般営業、商品造成、販売促進、海外支店業務、イベント・コンベンション業務）を踏まえ、実務を分かりやすく解説します。		2	
専門科目	建築施工	2	笠井 俊明	3	約40年間建築設計・施工会社で建築施工業務を携わってきました。その経験を生かし配布資料や写真・現物などで具体的に分かりやすく説明します。授業はテキストと配布資料（授業内容を要約したもの）に沿って行います。プロジェクタースクリーンにポイントや写真を写します。		2	
専門科目	建築法規	2	堀井 大継	3	一級建築士として、建築設計及び施工監理を業務として行っている。またその実務経験を活かして、建築基準法の運用だけでなく法律の成立する過程なども踏まえた授業を進めたい。		2	
専門科目	色彩環境論	2	渡辺 安人	2	・教育関係：過去10カ所以上の大学やスクール類で実践的色彩学を講義。現在5カ所の大学で色彩学講義を担当している。・色彩の重要性に気付き、理論だけでなく実践的に活用できるように教育すること。・建築外観、地方自治体の景観色彩計画策定など、生活環境の色彩設計多数。・色彩を切り口にした企業コンサル、アドバイザー。		2	
専門科目	建築デザイン演習	2	相波 幸治	2	建築設計事務所を主催している立場からすぐ『使える』『役に立つ』スキルを伝える。同時に5年後の社会で役立つ建築業界のあれこれも解説する。		2	
専門科目	観光法規/観光法規・経営論	2	福井 弘幸	2	ツーリズム産業に33年間従事していた経験（一般営業、商品造成、販売促進、海外支店業務、イベント・コンベンション業務）から法規類に関する事例を適宜解説する。		2	
専門科目	観光経営論	2	福井 弘幸	2	ツーリズム産業に33年間従事していた経験（一般営業、商品造成、販売促進、海外支店業務、イベント・コンベンション業務）を踏まえ、修得した知識や理論を実社会でどのように適用するのか適宜説明する。		2	

◆現代ビジネス学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	現代ビジネス学部		備考
						経営学	イ境都科ンデ市学ザ環	
学部等共通科目	行政学研究	2	竹内 直人	3	県庁に30年間勤務。その大半を人事、財政および政策部門に在籍した経験を踏まえ、行政活動の実態（国や他の自治体との関係や議会との関係等）について具体的な事例を交えて講義を行う。	2	2	
専門科目	プロジェクトマネジメントⅠ/キャリア形成論	2	矢口 満	2	本科目で提供する教育は、京都の大学では本学が初めて導入する世界標準のリーダーシップ教育を活用したものであり、本教育プログラムはその教育を全国に普及させている団体と協力して共同開発している。	2		
専門科目	解剖生理学	2	平出 敦	1	教員は、重症救急、ER診療、総合診療、医学教育での実務経験を積んできた。こうした診療とのかかわりをもとに、医療業務の視点から解剖生理を授業する。様々な電子カルテのユーザーとして医療情報とかわった経験を授業内容に含める。	2		
専門科目	金融入門	2	近藤 隆則	1	大手銀行で20年以上にわたって勤務した教員の指導の下、銀行、信用金庫、保険会社、証券会社、ノンバンクといった様々な種類の金融機関について、経済社会の中で果たしている役割や教員の実務経験を踏まえた業務内容について学びます。また近年発達を遂げつつあるフィンテック（情報処理技術と融合した各種の金融商品やサービスの総称）についても学びます。	2		
全学共通科目	心理学概論	2	濱田 智崇	2	臨床心理士として十数年の実績があり、現在公認心理師として様々な心理学的支援を実践している担当者が、実際の事例を紹介しながら、あらゆる生活場面を心理学的に理解する視点について解説する。	2	2	心理学科は履修不可
学部等共通科目	情報社会論	2	杉浦 昌	1	IT企業の情報システム部門や装置・システム設計開発部門、SI・コンサルティングビジネス部門での実務経験、政府系団体での実務経験のある教員が、テキストやスライド、配布資料、種々の公開資料、レポート、論文等を用いて授業をおこなう。授業は講義を中心に行うが、理解の深化と確認のため、振り返り学習やレポート提出を実施する場合がある。	2	2	

◆現代ビジネス学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	現代ビジネス学部		備考
						経営学	イ境都科ンデ市学ザ環	
学部等共通科目	福祉とボランティア	2	加藤 直人	1	ソーシャルワークの視点に基づいたフリースクールでの不登校の子どもや保護者との関わり、及び市民セクターでの運営や実践。「支援する・支援される」非対称の関係性を乗り越え、当事者と支援者が共同作業を重ね、如何にして共に公共性を社会で展開するのか、当事者性に根付いたボランティアについて講義を実施する。	2	2	
全学共通科目	健康に生きる/健康に生きる！	2	竹下 夏美	1	大学病院で急性期内科（循環器、血液内分泌、心療内科等）、外科（消化器、心臓、小児外科）にて看護師として勤務、国際協力経験（青年海外協力隊看護師、インドネシア首都の救急病院、JICA母と子の健康手帳プロジェクト短期専門家、インドネシア中部ジャワ地震JICA派遣等）、精神科、デイケア等に勤務経験がある。また、科学技術研究費を獲得してインドネシアのリプロダクティブヘルス関連のフィールドワーク研究を行った。これらの実務経験を生かして、国内外の保健医療事情も含め、個々人の健康についても考える授業をアイスブレイクによるクイズ形式で健康について学んだり、グループディスカッションを行う等のアクティブラーニングを含め、メディアも用いながら授業展開する。	2	2	
学部等共通科目	キャリア開発講座Ⅰ	2	山脇 康彦	1	現役の経営者（1998年（平成10年）～）、中小企業診断士として、広く社会や会社、職業、求められる人材などについて伝授する。大学時代（半世紀前）の経験（入学がなかった。3回生のときは1年間、閉門で大学構内に入れなかった（授業なし）、そのとき何をしていたか。4回生の就活時に感じた「なんで？」）や、サラリーマン時代の経験（入社の変機、仕事経験、退職・独立開業の変機など）なども適宜、伝える。	2	2	
学部等共通科目	総合的な学習の時間の指導法	1	武田 章	2	中高一貫校において社会科教諭として長年勤務していたため、中高6年間の社会科関係の授業について担当してきたことは当然として、教育研究開発を使命とする学校の教員として、総合的な学習をはじめとする新たな教育研究や教材の開発について取り組んできたとともに、毎年3~6人の教育実習生を担当指導してきた。それらの経験を生かしながら、具体的な授業づくりをしていく際の勘所を押しえた指導をしていきたい。	1	1	



◆現代ビジネス学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	現代ビジネス学部		備考
						経営学	京都府立大学	
学部等共通科目	特別活動論	2	池田 修	2	公立中学校で国語科教諭として十九年間指導した経験をもとに、特別活動のデザイン、特別活動の運営、評価の仕方などを指導する。	2	2	
学部等共通科目	生徒・進路指導	2	辻 健司	3	1977年4月～2014年3月まで、京都市立中学校で社会科教諭として勤務。2014年4月～2021年3月まで再任用教諭または非常勤講師として勤務。その間、生徒指導主任、補導主任、生徒会主任、学年主任などを歴任し、学校の荒れ、いじめ問題、不登校、保護者との連携、職場の合意形成などに取り組む。2008年4月～立命館大学・非常勤講師として、社会科・地歴科または社会科・公民科の授業研究を担当（現在に至る）。2015年4月～立命館大学・非常勤講師として、生徒指導・進路指導の研究を担当（現在に至る）。2019年4月～追手門学院大学・非常勤講師として、生徒指導論を担当（現在に至る）。中学校現場の経験を生かし、実践的な事例を取りあげつつ生徒指導の基本を受講生とともに考察している。	2	2	
学部等共通科目	図書館概論	2	嶋田 学	1	公共（公立）図書館で司書ならびに図書館長として勤務した経験を有する教員が、図書館の機能や社会における意義、役割、今後の課題、展望等、公共（公立）図書館の基本について解説する。	2	2	
学部等共通科目	図書館制度・経営論	2	嶋田 学	2	公共（公立）図書館で司書ならびに図書館長として勤務した経験を有する教員が、公共（公立）図書館に関する法律、図書館政策、図書館経営のあり方等について解説する。	2	2	
学部等共通科目	図書館情報資源概論	2	竹島 昭雄	2	図書館で司書実務及び館長としての経験をもつ教員が、図書館情報資源の収集から保存までの具体的手法及び取扱いの実情を解説する。	2	2	
学部等共通科目	博物館学概論	2	中久保 辰夫	1	企画展開催実務の経験を踏まえ、博物館業務の実態、学芸員の日常業務、学芸員に求められる資質の基礎部分が学び取れるように授業を行う。	2	2	
学部等共通科目	博物館実習Ⅰ	1	禰宜田 佳男	3	文化財調査員としての経験に基づき、発掘調査した遺跡の出土遺物の整理研究法を解説し実習を指導する。	1	1	
合計単位数						52	56	

◆経営学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	経営学部	備考
						経営学	
専門科目	金融論	2	矢口 満	2	金融グループの銀行・証券会社で約30年間にわたる勤務経験のある教員が、金融システムの意義や金融政策の役割について、理論的な知識と実践的な解釈を解説する。	2	
専門科目	臨床医学総論	2	久保山 一敏	3	40年の実務経験を有する臨床医である教員がその経験を活かし、外傷、外因性損傷、先天奇形について概説する。さらに留学経験に基づき、重要な医学英単語をキーとしてこれまで学んできた医学用語のとりまとめと、医療用語の教授を行う。	2	
専門科目	地域金融論	2	近藤 隆則	3	大手銀行で20年以上にわたって勤務した教員の指導の下、地域金融機関の役割や中小企業に対する地域金融機関の支援策についての実践的な知識を身に付けます。また、近畿地方の金融機関の特徴や動向についても、教員の実務経験も踏まえて触れます。	2	
専門科目	国際統計分類	4	藤野 美幸	3	医療機関にて実際に診療情報管理士として勤務しています。本講義では、診療情報管理で重要な業務であるコーディングについて学びます。コーディングの勉強を通して、実際の業務について触れていこうと考えています。	4	
専門科目	プロジェクトマネジメントI/キャリア形成論	2	矢口 満	2	本科目で提供する教育は、京都の大学では本学が初めて導入する世界標準のリーダーシップ教育を活用したものであり、本教育プログラムはその教育を全国に普及させている団体と協力して共同開発している。	2	
専門科目	解剖生理学	2	平出 敦	1	教員は、重症救急、ER診療、総合診療、医学教育での実務経験を積んできた。こうした診療とのかかわりをもとに、医療業務の視点から解剖生理を授業する。様々な電子カルテのユーザーとして医療情報とかかわった経験を授業内容に含める。	2	
専門科目	金融入門	2	近藤 隆則	1	大手銀行で20年以上にわたって勤務した教員の指導の下、銀行、信用金庫、保険会社、証券会社、ノンバンクといった様々な種類の金融機関について、経済社会の中で果たしている役割や教員の実務経験を踏まえた業務内容について学びます。また近年発達を遂げつつあるフィンテック（情報処理技術と融合した各種の金融商品やサービスの総称）についても学びます。	2	

◆経営学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	経営学部	備考
						経営学	
学部等共通科目	クリティカルシンキング	2	西野 毅朗	1	本科目の教育プログラムは、民間企業や自治体において、ロジカルシンキング、問題解決、政策立案などの若手社会人向け研修を担当している実務家教員が開発しています。社会人になってから学ぶような内容を、学生の、それも1年生の時から学んでいただくことで、4年間の学びをより良いものにし、社会に出てからも活躍できるような力を身につけてもらいたいと考えています。	2	
全学共通科目	心理学概論	2	濱田 智崇	2	臨床心理士として十数年の実績があり、現在公認心理師として様々な心理学的支援を実践している担当者が、実際の事例を紹介しながら、あらゆる生活場面を心理学的に理解する視点について解説する。	2	心理学科は履修不可
学部等共通科目	情報社会論	2	杉浦 昌	1	IT企業の情報システム部門や装置・システム設計開発部門、SI・コンサルティングビジネス部門での実務経験、政府系団体での実務経験のある教員が、テキストやスライド、配布資料、種々の公開資料、レポート、論文等を用いて授業をおこなう。授業は講義を中心に行うが、理解の深化と確認のため、振り返り学習やレポート提出を実施する場合がある。	2	
学部等共通科目	福祉とボランティア	2	加藤 直人	1	ソーシャルワークの視点に基づいたフリースクールでの不登校の子どもや保護者との関わり、及び市民セクターでの運営や実践。「支援する・支援される」非対称の関係性を乗り越え、当事者と支援者が共同作業を重ね、如何にして共に公共性を社会で展開するのか、当事者性に根付いたボランティアについて講義を実施する。	2	

◆経営学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	経営学部	備考
						経営学	
全学共通科目	健康に生きる/健康に生きるI	2	竹下 夏美	1	大学病院で急性期内科（循環器、血液内分泌、心療内科等）、外科（消化器、心臓、小児外科）にて看護師として勤務、国際協力経験（青年海外協力隊看護師、インドネシア首都の救急病院、JICA母と子の健康手帳プロジェクト短期専門家、インドネシア中部ジャワ地震JICA派遣等）、精神科、デイケア等に勤務経験がある。また、科学技術研究費を獲得してインドネシアのリプロダクティブヘルス関連のフィールドワーク研究を行った。これらの実務経験を生かして、国内外の保健医療事情も含め、個々人の健康についても考える授業をアイスブレイクによるクイズ形式で健康について学んだり、グループディスカッションを行う等のアクティブラーニングを含め、メディアも用いながら授業展開する。	2	
学部等共通科目	総合的な学習の時間の指導法	1	武田 章	2	中高一貫校において社会科教諭として長年勤務していたため、中高6年間の社会科関係の授業について担当してきたことは当然として、教育研究開発を使命とする学校の教員として、総合的な学習をはじめとする新たな教育研究や教材の開発について取り組んできたとともに、毎年3~6人の教育実習生を担当指導してきた。それらの経験を生かしながら、具体的な授業づくりをしていく際の勘所を押しえた指導をしていきたい。	1	
学部等共通科目	特別活動論	2	池田 修	2	公立中学校で国語科教諭として十九年間指導した経験をもとに、特別活動のデザイン、特別活動の運営、評価の仕方などを指導する。	2	

◆経営学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	経営学部	備考
						経営学	
学部等共通科目	生徒・進路指導	2	辻 健司		1977年4月～2014年3月まで、京都市立中学校で社会科教諭として勤務。2014年4月～2021年3月まで再任用教諭または非常勤講師として勤務。その間、生徒指導主任、補導主任、生徒会主任、学年主任などを歴任し、学校の荒れ、いじめ問題、不登校、保護者との連携、職場の合意形成などに取り組む。2008年4月～立命館大学・非常勤講師として、社会科・地歴科または社会科・公民科の授業研究を担当（現在に至る）。2015年4月～立命館大学・非常勤講師として、生徒指導・進路指導の研究を担当（現在に至る）。2019年4月～追手門学院大学・非常勤講師として、生徒指導論を担当（現在に至る）。中学校現場の経験を生かし、実践的な事例を取りあげつつ生徒指導の基本を受講生とともに考察している。	2	
学部等共通科目	図書館概論	2	嶋田 学		公共（公立）図書館で司書ならびに図書館長として勤務した経験を有する教員が、 1 図書館の機能や社会における意義、役割、今後の課題、展望等、公共（公立）図書館の基本について解説する。	2	
学部等共通科目	図書館制度・経営論	2	嶋田 学		公共（公立）図書館で司書ならびに図書館長として勤務した経験を有する教員が、 2 公共（公立）図書館に関する法律、図書館政策、図書館経営のあり方等について解説する。	2	
学部等共通科目	図書館情報資源概論	2	竹島 昭雄		2 図書館で司書実務及び館長としての経験をもつ教員が、図書館情報資源の収集から保存までの具体的手法及び取扱いの実情を解説する。	2	
学部等共通科目	博物館学概論	2	中久保 辰夫		1 企画展開催実務の経験を踏まえ、博物館業務の実態、学芸員の日常業務、学芸員に求められる資質の基礎部分が学び取れるように授業を行う。	2	
学部等共通科目	博物館実習Ⅰ	1	禰宜田 佳男		3 文化財調査員としての経験に基づき、発掘調査した遺跡の出土遺物の整理研究法を解説し実習を指導する。	1	
合計単位数						40	

◆経済学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	経済学部	備考
						経済学	
専門科目	金融論	2	矢口 満	2	金融グループの銀行・証券会社で約30年間にわたる勤務経験のある教員が、金融システムの意義や金融政策の役割について、理論的な知識と実践的な解釈を解説する。	2	
専門科目	臨床医学総論	2	久保山 一敏	3	40年の実務経験を有する臨床医である教員がその経験を活かし、外傷、外因性損傷、先天奇形について概説する。さらに留学経験に基づき、重要な医学英単語をキーとしてこれまで学んできた医学用語のとりまとめと、医療用語の教授を行う。	2	
専門科目	地域金融論	2	近藤 隆則	3	大手銀行で20年以上にわたって勤務した教員の指導の下、地域金融機関の役割や中小企業に対する地域金融機関の支援策についての実践的な知識を身に付けます。また、近畿地方の金融機関の特徴や動向についても、教員の実務経験も踏まえて触れます。	2	
専門科目	国際統計分類	4	藤野 美幸	3	医療機関にて実際に診療情報管理士として勤務しています。本講義では、診療情報管理で重要な業務であるコーディングについて学びます。コーディングの勉強を通して、実際の業務について触れていこうと考えています。	4	
専門科目	プロジェクトマネジメントI/キャリア形成論	2	矢口 満	2	本科目で提供する教育は、京都の大学では本学が初めて導入する世界標準のリーダーシップ教育を活用したものであり、本教育プログラムはその教育を全国に普及させている団体と協力して共同開発している。	2	
専門科目	解剖生理学	2	平出 敦	1	教員は、重症救急、ER診療、総合診療、医学教育での実務経験を積んできた。こうした診療とのかかわりをもとに、医療業務の視点から解剖生理を授業する。様々な電子カルテのユーザーとして医療情報とかかわった経験を授業内容に含める。	2	
学部等共通科目	クリティカルシンキング	2	西野 毅朗	1	本科目の教育プログラムは、民間企業や自治体において、ロジカルシンキング、問題解決、政策立案などの若手社会人向け研修を担当している実務家教員が開発しています。社会人になってから学ぶような内容を、学生の、それも1年生の時から学んでいただくことで、4年間の学びをより良いものにし、社会に出てからも活躍できるような力を身につけてもらいたいと考えています。	2	

◆経済学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	経済学部	備考
						経済学	
全学共通科目	心理学概論	2	濱田 智崇	2	臨床心理士として十数年の実績があり、現在公認心理師として様々な心理学的支援を実践している担当者が、実際の事例を紹介しながら、あらゆる生活場面を心理学的に理解する視点について解説する。	2	心理学科は履修不可
学部等共通科目	情報社会論	2	杉浦 昌	1	IT企業の情報システム部門や装置・システム設計開発部門、SI・コンサルティングビジネス部門での実務経験、政府系団体での実務経験のある教員が、テキストやスライド、配布資料、種々の公開資料、レポート、論文等を用いて授業をおこなう。授業は講義を中心に行うが、理解の深化と確認のため、振り返り学習やレポート提出を実施する場合がある。	2	
学部等共通科目	福祉とボランティア	2	加藤 直人	1	ソーシャルワークの視点に基づいたフリースクールでの不登校の子どもや保護者との関わり、及び市民セクターでの運営や実践。「支援する・支援される」非対称の関係性を乗り越え、当事者と支援者が共同作業を重ね、如何にして共に公共性を社会で展開するのか、当事者性に根付いたボランティアについて講義を実施する。	2	
全学共通科目	健康に生きる/健康に生きるI	2	竹下 夏美	1	大学病院で急性期内科（循環器、血液内分泌、心療内科等）、外科（消化器、心臓、小児外科）にて看護師として勤務、国際協力経験（青年海外協力隊看護師、インドネシア首都の救急病院、JICA母と子の健康手帳プロジェクト短期専門家、インドネシア中部ジャワ地震JICA派遣等）、精神科、デイケア等に勤務経験がある。また、科学技術研究費を獲得してインドネシアのリプロダクティブヘルス関連のフィールドワーク研究を行った。これらの実務経験を生かして、国内外の保健医療事情も含め、個々人の健康についても考える授業をアイスブレイクによるクイズ形式で健康について学んだり、グループディスカッションを行う等のアクティブラーニングを含め、メディアも用いながら授業展開する。	2	

◆経済学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	経済学部	備考
						経済学	
学部等共通科目	総合的な学習の時間の指導法	1	武田 章	2	中高一貫校において社会科教諭として長年勤務していたため、中高6年間の社会科関係の授業について担当をしてきたことは当然として、教育研究開発を使命とする学校の教員として、総合的な学習をはじめとする新たな教育研究や教材の開発について取り組んできたとともに、毎年3~6人の教育実習生を担当指導してきた。それらの経験を生かしながら、具体的な授業づくりをしていく際の勘所を押さえた指導をしていきたい。	1	
学部等共通科目	特別活動論	2	池田 修	2	公立中学校で国語科教諭として十九年間指導した経験をもとに、特別活動のデザイン、特別活動の運営、評価の仕方などを指導する。	2	
学部等共通科目	生徒・進路指導	2	辻 健司	3	1977年4月～2014年3月まで、京都市立中学校で社会科教諭として勤務。2014年4月～2021年3月まで再任用教諭または非常勤講師として勤務。その間、生徒指導主任、補導主任、生徒会主任、学年主任などを歴任し、学校の荒れ、いじめ問題、不登校、保護者との連携、職場の合意形成などに取り組む。2008年4月～立命館大学・非常勤講師として、社会科・地歴科または社会科・公民科の授業研究を担当（現在に至る）。2015年4月～立命館大学・非常勤講師として、生徒指導・進路指導の研究を担当（現在に至る）。2019年4月～追手門学院大学・非常勤講師として、生徒指導論を担当（現在に至る）。中学校現場の経験を生かし、実践的な事例を取りあげつつ生徒指導の基本を受講生とともに考察している。	2	
学部等共通科目	図書館概論	2	嶋田 学	1	公共（公立）図書館で司書ならびに図書館長として勤務した経験を有する教員が、図書館の機能や社会における意義、役割、今後の課題、展望等、公共（公立）図書館の基本について解説する。	2	
学部等共通科目	図書館制度・経営論	2	嶋田 学	2	公共（公立）図書館で司書ならびに図書館長として勤務した経験を有する教員が、公共（公立）図書館に関する法律、図書館政策、図書館経営のあり方等について解説する。	2	
学部等共通科目	図書館情報資源概論	2	竹島 昭雄	2	図書館で司書実務及び館長としての経験をもつ教員が、図書館情報資源の収集から保存までの具体的手法及び取扱いの実情を解説する。	2	
学部等共通科目	博物館学概論	2	中久保 辰夫	1	企画展開催実務の経験を踏まえ、博物館業務の実態、学芸員の日常業務、学芸員に求められる資質の基礎部分が学び取れるように授業を行う。	2	



◆経済学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	経済学部	備考
						経済学	
学部等共通科目	博物館実習Ⅰ	1	禰宜田 佳男	3	文化財調査員としての経験に基づき、発掘調査した遺跡の出土遺物の整理研究法を解説し実習を指導する。	1	
合計単位数						38	

◆工学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	工学部		備考
						情報工 学科	建 築 学 科	
専門科目※	金融論	2	矢口 満	2	金融グループの銀行・証券会社で約30年間にわたる勤務経験のある教員が、金融システムの意義や金融政策の役割について、理論的な知識と実践的な解釈を解説する。	2		建築デザイン学科は履修不可
専門科目	建築施工	2	笠井 俊明	3	約40年間建築設計・施工会社で建築施工業務を携わってきました。その経験を生かし配布資料や写真・現物などで具体的に分かりやすく説明します。授業はテキストと配布資料（授業内容を要約したもの）に沿って行います。プロジェクトアスクリーンにポイントや写真を写します。		2	
専門科目	建築法規	2	堀井 大継	3	一級建築士として、建築設計及び施工監理を業務として行っている。またその実務経験を活かして、建築基準法の運用だけでなく法律の成立する過程なども踏まえた授業を進めたい。		2	
学部等共通科目	プロジェクトマネジメントⅠ/キャリア形成論	2	矢口 満	2	本科目で提供する教育は、京都の大学では本学が初めて導入する世界標準のリーダーシップ教育を活用したものであり、本教育プログラムはその教育を全国に普及させている団体と協力して共同開発している。	2	2	
学部等共通科目	クリティカルシンキング	2	西野 毅朗	1	本科目の教育プログラムは、民間企業や自治体において、ロジカルシンキング、問題解決、政策立案などの若手社会人向け研修を担当している実務家教員が開発しています。社会人になってから学ぶような内容を、学生の、それも1年生の時から学んでいただくことで、4年間の学びをより良いものにし、社会に出てからも活躍できるような力を身につけてもらいたいと考えています。	2	2	
全学共通科目	心理学概論	2	濱田 智崇	2	臨床心理士として十数年の実績があり、現在公認心理師として様々な心理学的支援を実践している担当者が、実際の事例を紹介しながら、あらゆる生活場面を心理学的に理解する視点について解説する。	2	2	心理学科は履修不可
学部等共通科目※	情報社会論	2	杉浦 昌	1	IT企業の情報システム部門や装置・システム設計開発部門、SI・コンサルティングビジネス部門での実務経験、政府系団体での実務経験のある教員が、テキストやスライド、配布資料、種々の公開資料、レポート、論文等を用いて授業をおこなう。授業は講義を中心に行うが、理解の深化と確認のため、振り返り学習やレポート提出を実施する場合がある。		2	情報工学科は履修不可

◆工学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	工学部		備考
						情報工 学科	建 築 学 科	
学部等共通 科目※	福祉とボランティア	2	加藤 直人	1	ソーシャルワークの視点に基づいたフリースクールでの不登校の子どもや保護者との関わり、及び市民セクターでの運営や実践。「支援する・支援される」非対称の関係性を乗り越え、当事者と支援者が共同作業を重ね、如何にして共に公共性を社会で展開するのか、当事者性に根付いたボランティアについて講義を実施する。	2		建築デザイン学科は履修不可
全学共通科 目	健康に生きる/健康に 生きるⅠ	2	竹下 夏美	1	大学病院で急性期内科（循環器、血液内分泌、心療内科等）、外科（消化器、心臓、小児外科）にて看護師として勤務、国際協力経験（青年海外協力隊看護師、インドネシア首都の救急病院、JICA母と子の健康手帳プロジェクト短期専門家、インドネシア中部ジャワ地震JICA派遣等）、精神科、デイケア等に勤務経験がある。また、科学技術研究費を獲得してインドネシアのリプロダクティブヘルス関連のフィールドワーク研究を行った。これらの実務経験を生かして、国内外の保健医療事情も含め、個々人の健康についても考える授業をアイスブレイクによるクイズ形式で健康について学んだり、グループディスカッションを行う等のアクティブラーニングを含め、メディアも用いながら授業展開する。	2	2	
学部等共通 科目※	総合的な学習の時間の 指導法	1	武田 章	2	中高一貫校において社会科教諭として長年勤務していたため、中高6年間の社会科関係の授業について担当してきたことは当然として、教育研究開発を使命とする学校の教員として、総合的な学習をはじめとする新たな教育研究や教材の開発について取り組んできたとともに、毎年3~6人の教育実習生を担当指導してきた。それらの経験を生かしながら、具体的な授業づくりをしていく際の勘所を押さえた指導をしていきたい。	1		建築デザイン学科は履修不可
学部等共通 科目※	特別活動論	2	池田 修	2	公立中学校で国語科教諭として十九年間指導した経験をもとに、特別活動のデザイン、特別活動の運営、評価の仕方などを指導する。	2		建築デザイン学科は履修不可

◆工学部

カテゴリ	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	工学部		備考
						情報工 学科	建 築 学 科	
学部等共通 科目※	生徒・進路指導	2	辻 健司	3	1977年4月～2014年3月まで、京都市立中学校で社会科教諭として勤務。2014年4月～2021年3月まで再任用教諭または非常勤講師として勤務。その間、生徒指導主任、補導主任、生徒会主任、学年主任などを歴任し、学校の荒れ、いじめ問題、不登校、保護者との連携、職場の合意形成などに取り組む。2008年4月～立命館大学・非常勤講師として、社会科・地歴科または社会科・公民科の授業研究を担当（現在に至る）。2015年4月～立命館大学・非常勤講師として、生徒指導・進路指導の研究を担当（現在に至る）。2019年4月～追手門学院大学・非常勤講師として、生徒指導論を担当（現在に至る）。中学校現場の経験を生かし、実践的な事例を取りあげつつ生徒指導の基本を受講生とともに考察している。	2		建築デザイン学科は履修不可
合計単位数						17	14	

◆看護学部

看護	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	看護学部	備考
						看護学	
専門科目	フィジカルアセスメントⅠ	4	岡田 純子		本科目は、薬理学の専門家、看護職者として豊富な実践経験と教育経験を有する教員がオムニバスで授業を担当し、身体の健康状態をアセスメントするための基礎医学を系統的に学ぶ。	4	
専門科目	フィジカルアセスメントⅡ	4	岡田 純子		看護師や保健師として、多様な場での実務経験をもつ教員がオムニバス形式で担当し、身体の健康状態や健康状態のアセスメントに関する基本的知識を教授する。	4	
専門科目	フィジカルアセスメント演習Ⅰ	1	岡田 純子		看護職者としての豊富な実践経験と教育経験を有した、専門領域の異なる教員がオムニバス形式で指導を行う。	1	
専門科目	フィジカルアセスメント演習Ⅱ	1	岡田 純子		看護師として多様な場での実務経験を有する教員がオムニバス形式で担当し、対象者の健康状態を系統的にアセスメントするための知識と技術について演習を行う。	1	
専門科目	対人ネットワーク論	2	川村 晃右		看護師として実務経験をもつ教員が、看護における対人関係の進展に向けたコミュニケーションのあり方について教育する。	2	
専門科目	ライフサイクル論	1	川村 晃右		看護師として実務経験をもつ教員が、看護における対人関係の進展に向けたコミュニケーションのあり方について教育する。	1	
専門科目	生涯健やか看護学実習Ⅱ-1（デイケア）	1	征矢野 あや子		デイサービスまたはデイケア施設においてケアに参加し、その中でひとりの高齢者を受け持つ。高齢者看護に携わってきた教員と臨床看護経験をもつ教員が、ケア対象者とのコミュニケーションや対象理解の指導を行う。	1	
専門科目	生涯健やか看護学実習Ⅱ-2（老健）	2	征矢野 あや子		介護老人保健施設などで2週間実習を行う。ひとりの高齢者を受け持ちコミュニケーションを行い、関係性の構築に向けたかかわりを行う。看護過程を展開し、導きだされた看護計画に基づき日常生活援助を指導のもと実施し評価する。数名のグループに2名の教員（高齢者などを対象とする臨床看護の経験を有する）が指導にあたる。	2	
専門科目	健康回復看護学演習Ⅰ/実践看護学演習Ⅰ	2	中橋 苗代		看護師や保健師の資格と豊富な実践経験を有する教員がオムニバス形式で担当し、理論的な知識と実践的な知識にもとづいて指導を行う。	2	
専門科目	健康回復看護学演習Ⅱ/実践看護学演習Ⅱ	2	岡田 純子		看護職者としての豊富な実践経験と教育経験を有した、専門性の異なる教員がオムニバス形式で指導を行う。	2	

◆看護学部

看護	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	看護学部	備考
						看護学	
全学共通科目	心理学概論	2	濱田 智崇		臨床心理士として十数年の実績があり、現在公認心理師として様々な心理学的支援を実践している担当者が、実際の事例を紹介しながら、あらゆる生活場面を心理学的に理解する視点について解説する。	2	心理学科は履修不可
学部等共通科目	情報社会論	2	杉浦 昌		IT企業の情報システム部門や装置・システム設計開発部門、SI・コンサルティングビジネス部門での実務経験、政府系団体での実務経験のある教員が、テキストやスライド、配布資料、種々の公開資料、レポート、論文等を用いて授業をおこなう。授業は講義を中心に行うが、理解の深化と確認のため、振り返り学習やレポート提出を実施する場合がある。	2	
学部等共通科目	福祉とボランティア	2	加藤 直人		ソーシャルワークの視点に基づいたフリースクールでの不登校の子どもや保護者との関わり、及び市民セクターでの運営や実践。「支援する・支援される」非対称の関係性を乗り越え、当事者と支援者が共同作業を重ね、如何にして共に公共性を社会で展開するのか、当事者性に根付いたボランティアについて講義を実施する。	2	
全学共通科目	健康に生きる/健康に生きるI	2	竹下 夏美		大学病院で急性期内科（循環器、血液内分泌、心療内科等）、外科（消化器、心臓、小児外科）にて看護師として勤務、国際協力経験（青年海外協力隊看護師、インドネシア首都の救急病院、JICA母と子の健康手帳プロジェクト短期専門家、インドネシア中部ジャワ地震JICA派遣等）、精神科、デイケア等に勤務経験がある。また、科学技術研究費を獲得してインドネシアのリプロダクティブヘルス関連のフィールドワーク研究を行った。これらの実務経験を生かして、国内外の保健医療事情も含め、個々人の健康についても考える授業をアイスブレイクによるクイズ形式で健康について学んだり、グループディスカッションを行う等のアクティブラーニングを含め、メディアも用いながら授業展開する。	2	
合計単位数						28	

◆健康科学部

健康科学	科目名	単位数	担当者	担当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	健康科学部					備考	
						心理学	法理学科療	法作業科療	命数学急救	査臨床科検		
専門科目	医療リスクマネジメント	1	山野 薫	1	総合病院の理学療法士としての実務経験と、院内に設置された医療安全管理委員会のリスクマネージャーとしての経験を有する教員が、その経験を生かし下記の内容の講義を行う。			1				
専門科目	運動学	2	甲斐 義浩	1	理学療法士の実務経験をもつ教員が、その経験を生かして、臨床現場で必要となる身体運動学の基礎について解説する。			2				
専門科目	リハビリテーション概論	2	兒玉 隆之	1	専任教員が基本的知識を整理し、臨床現場で長い実務経験を積んでいる医師、理学療法士、作業療法士および言語聴覚士が、リハビリテーションの現状について具体例を踏まえて教授する。			2				
専門科目	リハビリテーション概論	2	兒玉 隆之	1	専任教員が基本的知識を整理し、臨床現場で長い実務経験を積んでいる医師、理学療法士、作業療法士および言語聴覚士が、リハビリテーションの現状について具体例を踏まえて教授する。			2				
専門科目	キャリア開発演習Ⅰ	1	村田 伸	1	実務経験（臨床経験）を生かし、理学療法士としての在り方、社会人としての理学療法士とあり方について教授する。	1						
専門科目	キャリア開発演習Ⅱ	1	村田 伸	1	実務経験（臨床経験）を生かし、理学療法士としての在り方、社会人としての理学療法士とあり方について教授する。	1						
専門科目	人体の構造と機能演習Ⅰ/人体の構造と機能演習Ⅰ（骨・関節・筋・神経など）	2	木村 智子	1	科目担当者は、医療分野において理学療法士としての十分な実務経験を有している。また、医学部において、人体解剖実習指導者としての実務経験も有している。これら経験を通して培ってきた知識と技術について、デモンストレーションや供覧を交えながら教授していく。			2				
専門科目	人体の構造と機能演習Ⅱ/人体の構造と機能演習Ⅱ（呼吸・循環系、消化系など）	1	木村 智子	1	科目担当者は、医療分野において理学療法士としての十分な実務経験を有している。また、医学部において、人体解剖実習指導者としての実務経験も有している。これら経験を通して培ってきた知識と技術について、デモンストレーションや供覧を交えながら教授していく。			1				
学部等共通科目 ※	臨床心理学	2	宮井 研治	2	いくつかの心理療法の基礎となる理論的枠組みと、さまざまな精神的障害に関する基本的な知識を学ぶ。知識だけにとどまらず、自分が現場にコミットして、相手との関係の中で考える「臨床の知」としての思考力を身につける。臨床心理士として活動している担当者が、自らの臨床経験をもとに指導する。			2	2	2	2	心理学科は履修不可
専門科目	運動学演習	1	甲斐 義浩	2	理学療法士の実務経験をもつ教員が、その経験を生かして、臨床現場で必要となる身体運動学の基礎について解説する。			1				
専門科目	臨床運動学演習	1	甲斐 義浩	2	理学療法士の実務経験をもつ教員が、その経験を生かして、臨床現場で必要となる身体運動学の基礎について解説する。			1				
専門科目	理学療法評価学総論実習	1	松尾 奈々	2	臨床経験を有する教員によって、検査の実際について指導する。検査方法の確立に至る医学的背景、今日的な検査方法の意義についても講義する。			1				

◆健康科学部

健康科学	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	健康科学部					備考
						心理学	法理学科療	法作業科療	命教急科教	査臨学床科検	
専門科目	運動療法学	2	甲斐 義浩	2	理学療法士の実務経験をもつ教員が、その経験を生かして、臨床現場で必要となる運動療法の基礎について解説する。		2				
専門科目	物理療法学	2	中野 英樹	2	理学療法士としての十分な実務経験を有する教員が物理療法の知識と技術を教授する。		2				
専門科目	神経障害系理学療法基礎演習	2	兒玉 隆之	2	本科目は、実務経験を有する理学療法士が講義を行う。臨床場面で構築された実践例を交えて、中枢神経障害の理学療法について教授する。		2				
専門科目	老年期障害基礎論	2	白岩 加代子	2	科目担当者は、医療保健福祉領域で理学療法士としての十分な実務経験を有しており、臨床場面で必要となる実践的な対策について教授する。		2				
専門科目	運動療法学演習	1	小田桐 匡	3	整形疾患、呼吸器疾患、循環器疾患、中枢神経疾患を呈した患者に対する臨床経験を有する実務教員によって、臨床上重要となる運動療法の考え方、分析視点、留意事項を教授すると同時に、基本的な運動療法の方法について指導する。授業には実技や班の演習課題も取り入れ、主体的な学びを進める。		1				
専門科目	生活技術学演習	1	安彦 鉄平	3	病院での勤務経験を有する理学療法士の資格をもつ教員が、実践していた知識と経験をもとに具体的な患者を提示しながら授業を行う。		1				
専門科目	スポーツ障害系理学療法基礎演習	1	横山 茂樹	3	担当者は、大学病院において15年間の臨床経験を有しており、膝前十字靭帯損傷術後のリハビリテーションを中心とした理学療法を経験している。さらに日本スポーツ協会アスレチックトレーナーとして、ラグビー・サッカー・バスケットボール・野球・バレーボールのチーム帯同トレーナーとして25年程度の経験を有している。これらの経験を活かして、スポーツ現場において理学療法士として必要な知識と技術を解説する。		1				
専門科目	神経・筋疾患理学療法基礎演習	1	中野 英樹	3	理学療法士としての十分な実務経験を有する教員が教授する。		1				
専門科目	内部障害系理学療法応用演習	1	堀江 淳	3	科目担当者は、医療保健福祉領域で理学療法士としての十分な実務経験を有している。これらの経験の中で培ってきた内部障害患者への実践的な治療技術についても教授する。実務経験（臨床経験）を通して、学生として身につけておく知識に加え、臨床上大切な視点について教授する。		1				



◆健康科学部

健康科学	科目名	単位数	担当者	担当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	健康科学部					備考
						心理学	法理学 学療	法作 学業 科療	命 学急 科教	査 臨 学 床 科 検	
専門科目	スポーツ障害系理学療法 学学応用演習	1	横山 茂樹	3	担当者は、大学病院において15年間の臨床経験を有しており、膝前十字靭帯損傷術後のリハビリテーションを中心とした理学療法を経験している。さらに日本スポーツ協会アスレチックトレーナーとして、ラグビー・サッカー・バスケットボール・野球・バレーボールのチーム帯同トレーナーとして25年程度の経験を有している。これらの経験を活かして、スポーツ障害の再発防止・予防に向けた技術の修得を目指す。			1			
専門科目	老年期障害理学療法学 演習	1	白岩 加代子	3	科目担当者は、医療保健福祉領域で理学療法士としての十分な実務経験を有しており、臨床場面で必要となる実践的な対策について教授する。			1			
専門科目	理学療法技術学Ⅱ（神 経障害）	1	兒玉 隆之	3	科目担当者は、医療保険福祉領域で理学療法士としての十分な実務経験を有している。これらの経験の中で培ってきた神経障害患者への実践的な治療技術についても教授する。			1			
専門科目	中枢神経障害系理学療法 学学応用演習	1	兒玉 隆之	3	本科目では、解剖学、生理学、臨床医学などで学んだ神経系の知識を基礎に、それらの損傷がもたらす中枢性疾患の病態を理解し、その障害に対する理学療法(評価方法や治療トレーニング)の知識を演習形式にて学習する。また、科目担当者が実務経験で構築してきた実践的な理学療法アプローチについても展開する。			1			
専門科目	心理学統計法Ⅰ/心理 統計学Ⅰ	2	前田 洋光	1	調査会社（シンクタンク）で研究員を務めた教員が統計の実践例を交えて解説する。		2				
専門科目	人体の構造と機能及び 疾病	2	久保山 一敏	1	40年の実務経験を有する臨床医である教員が、現場での体験も交えて人体の構造・機能・代表的疾病について概説する。		2				
専門科目	パーソナリティ心理学 /パーソナリティ心理 学Ⅰ	2	仲倉 高広	1	学校心理臨床や病院心理臨床の実務を基に、パーソナリティ心理学をどのように理解するか、解説を行う。		2				
専門科目	心理学データ解析	2	中川 由理	2	本講は、調査会社にて統計データ分析や報告書作成に関する実務経験を有する教員が、問題意識を明確にした上での分析法や読み手にわかりやすいレポートの作成法について事例を提示しながら教授する。		2				
専門科目	カウンセリング	2	大久保 千恵	2	公認心理師・臨床心理士として、医療・教育・産業・発達領域での心理臨床の実務家としての臨床経験を活かして、事例などを織り交ぜて、わかりやすく説明することを心がけます。		2				
専門科目	関係行政論	2	宮井 研治	2	臨床心理士としての実務経験を有する教員が、心の臨床実践における様々な領域での基盤となる「関係法令」「行政」「公認心理師としての職責・倫理」について教授する。		2				
専門科目	環境心理学	2	石山 裕菜	3	相談員及び研究員として実務経験のある教員が、現場での体験を踏まえ、先行研究や事例を交えながら講義する。		2				

◆健康科学部

健康科学	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	健康科学部					備考
						心理学	法理学科療	法作業科療	命救急学科教	査臨床科検	
専門科目	コーチング心理学	2	本山 雅英	3	企業での営業、商品開発、経営企画、人事教育および広報の経歴、さらに、プロ・コーチおよびプロ水準のスキル/マインドを持つ企業内専任コーチを多数育成した経験を活かし、企業で求められるコーチングとファシリテーションの基本スキルを習得するよう授業する。	2					
専門科目	神経・生理心理学/生理心理学	2	坂本 敏郎	3	対面での講義授業の予定ですが、状況により遠隔授業になる可能性もあります。その時にはメディア授業を配信する予定です。	2					
専門科目	心理学的支援法/心理的援助論/心理的援助論A	2	濱田 智崇	3	臨床心理士として十数年の実績があり、現在は公認心理師として様々な心理学的支援の実践に携わっている担当者が、実際に自分の担当した事例を紹介しながら、受講者にはそれらについてさらに考えてもらう。そのことにより、単に知識を得るだけではなく、実践で「使える」思考回路を養うことができると考えている。	2					
専門科目	司法・犯罪心理学/犯罪心理学	2	ジェイムス 朋子	3	担当者は司法・犯罪領域における、心理臨床実践、処方開発とその研究、実践者の育成に関わる実務者であり、その実践的経験に基づき実際に犯罪行為やそれを犯した人々への理解を深められるような具体的題材を使用する。	2					
専門科目	人体の構造と機能演習Ⅱ（呼吸・循環系、消化系など）	1	木村 智子	1	科目担当者は、医療分野において理学療法士としての十分な実務経験を有している。また、医学部において、人体解剖実習指導者としての実務経験も有している。これら経験を通して培ってきた知識と技術について、デモンストレーションや供覧を交えながら教授していく。			1			
専門科目	人間発達学	2	森本 誠司	1	発達障害がある子どもに対し作業療法士として実務経験がある。定型発達を踏まえた加齢に伴う人の心身の変化を説明する			2			
専門科目	作業学	2	吉田 健	1	臨床経験のある教員が、臨床的視点での作業学について解説します。作業療法士が、治療・指導・援助の際に用いる「作業活動」についての基本的な知識や技術を体系的に学びます。作業活動の特性や環境と課題の関わりを分析し、対象者の持っている能力をどのように作業療法士が引き出し、高めているか学んでいきます。			2			
専門科目	人体の構造と機能実習Ⅰ（構造系）	1	木村 智子	2	科目担当者は、医療分野において理学療法士としての十分な実務経験を有している。また、医学部において、人体解剖実習指導者としての実務経験も有している。これら経験を通して培ってきた知識と技術について、デモンストレーションや供覧を交えながら教授していく。			1			
専門科目	人体の構造と機能実習Ⅱ（機能系）	1	木村 智子	2	科目担当者は、医療分野において理学療法士としての十分な実務経験を有している。また、医学部において、人体解剖実習指導者としての実務経験も有している。これら経験を通して培ってきた知識と技術について、デモンストレーションや供覧を交えながら教授していく。			1			

◆健康科学部

健康科学	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	健康科学部					備考
						心理学	法理学 学療	法作 学業 科療	命教 学急 科教	査臨 学床 科検	
専門科目	精神障害基礎論	2	平本 憲二	2	実務経験のある教員が授業担当する。精神医学は身近ではない分野であるため、具体的な症例を交えて話題を提供することで、イメージをしやすくするよう努める。作業療法では専門的見地から臨床現場の様子を話し理解しやすくしていく。			2			
専門科目	精神障害応用論	2	佐川 佳南枝	2	前半は精神科医、後半は精神科作業療法の実務経験を有する教員が各疾患の症状、治療、作業療法について解説する。			2			
専門科目	神経障害基礎論	2	高畑 進一	2	現役臨床医が代表的な神経疾患・損傷の病態、診断、治療について概説する。急性期病院・回復期病院での臨床経験を有する作業療法士が、中枢神経系疾患及び神経・筋疾患の特性と障害像について概説する。講義は、資料提示、講義撮影動画配信、講義スライド動画配信、講義ライブ配信などの方法を適宜組み合わせで行う。			2			
専門科目	発達障害基礎論	2	森本 誠司	2	発達障害児に対し作業療法士として実務経験がある。また、分担教員も小児科医としての実務経験がある。それぞれの実務経験をもとに対象となる疾患の説明を行う。			2			
専門科目	画像診断学	1	鳴海 善文	2	放射線診断医としての臨床経験、放射線科学担当教員としての教育経験をもとに実症例を中心に解説する			1			
専門科目	身体機能評価学演習	2	吉田 健	2	作業療法士として臨床で勤務経験を有する教員が、身体障害作業療法領域の実践的な評価方法について解説します。			2			
専門科目	日常生活支援学	1	吉田 健	2	作業療法士として臨床で勤務経験を有する教員が、日常生活活動の基本的な概念やその具体的内容を解説します。			1			
専門科目	日常生活支援学演習	1	吉田 健	2	作業療法士として臨床で勤務経験を有する教員が、日常生活活動の実践的な評価方法や動作分析の具体的内容を解説します。			1			
専門科目	高齢期作業療法学	1	吉田 健	2	作業療法士として臨床で勤務経験を有する教員が、高齢期作業療法の基本的役割を解説する。			1			
専門科目	高齢期作業療法学演習	1	吉田 健	2	作業療法士として臨床で勤務経験を有する教員が、高齢期作業療法の実践的な内容を解説する。			1			
専門科目	精神機能作業療法学	1	平本 憲二	3	作業療法士であり、精神科における実務経験を持つ教員が講義する。			1			
専門科目	高次脳機能作業療法学	1	高畑 進一	3	急性期病院・回復期病院における高次脳機能障害に関する臨床経験と、大学における高次脳機能障害に関する教授経験を有する作業療法士が、その実践経験に基づいて基礎的知識と技術に関する授業を行う			1			
専門科目	生活環境論	1	吉田 健	3	作業療法士として臨床で勤務経験を有する教員が、主に身体障害作業療法領域の実践的な介入、環境整備の方法について解説する。			1			
専門科目	病理学	2	鳴海 善文	1	画像診断学と病理の対比に携わっており、各種臨床画像と病理について臨床像も提示しながら行うことができる。				2		

◆健康科学部

健康科学	科目名	単位数	担当者	担当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	健康科学部					備考
						心理学	法理学科療	法作業科療	命数学急救	査臨床科検	
専門科目	救急救命実習Ⅰ	5	北小屋 裕	1	消防や海上保安庁の場経験のある元救急救命士が、救急救命士としての現場活動における現実にあった活動の方法など現場活動に即したシミュレーション実習を実施する。				5		
専門科目	救急救命見学実習	1	福岡 範恭	1	消防や海上保安庁での実務経験から、各組織において救急救命士に求められている役割について、具体的に提示しディスカッションする。				1		
専門科目	救急救命実習Ⅱ	5	関根 和弘	2	消防や海上保安庁の場経験のある元救急救命士が、救急救命士としての現場活動における現実にあった活動の方法など現場活動に即したシミュレーション実習を実施する。				5		
専門科目	産婦人科学	1	常田 裕子	3	助産師経験を有する教員が担当する。妊娠出産を迎える女性の身体・心理・社会的変化を踏まえながら、救急搬送において遭遇する時に必要となる基本的知識や技術の習得を目指す。				1		
専門科目	救急救命実習Ⅲ	4	福岡 範恭	3	消防機関や海上保安庁、そして救命救急センター等での現場経験を有する教員により、実際の救急現場を学生がイメージすることができるような状況設定や想定付与を行う。				4		
専門科目	救急救命実習Ⅳ	4	福岡 範恭	4	消防機関や海上保安庁、そして救命救急センター等での現場経験を有する教員により、実際の救急現場を学生がイメージすることができるような状況設定や想定付与を行う。				4		
専門科目	キャリア開発演習Ⅰ	1	中村 竜也	1	担当する教員は、病院での臨床検査全般の実務およびチーム医療の一員としての経験を持つ。大学での学びに最近の保健医療や医療現場に関連するテーマを結びつけ、より実践に即した講義・演習を行う。						1
専門科目	人体の構造演習Ⅰ	1	岡田 仁克	1	十分な医学教育実績を有する医師教員が、その実務経験に基づき、系統解剖学のみならず、実臨床に必要な局所解剖学も理解できるよう、授業を行う。						1
専門科目	人体の構造演習Ⅱ	1	岡田 仁克	1	基礎医学教育に十分な実務経験を有する医師教員が、その実務経験に基づき、豊富な細胞組織写真や模式図を用いて授業を行う。						1
専門科目	微生物検査学Ⅰ	2	中村 竜也	1	担当教員は微生物学を中心に25年の実臨床での経験を持ち、チーム医療（特にICT）の一員としての実績を持つ。実務経験に基づき、実症例を用いたより実践に近い講義を行う。						2
専門科目	免疫検査学Ⅰ	2	内堀 恵美	1	元臨床検査技師の教員がその経験を生かし、臨床検査現場での安全管理や実際の検体の取り扱い方、および検査法について指導する。						2
専門科目	臨床細胞学総論Ⅰ	1	服部 学	1	細胞検査士として実務経験のある教員が代表的な器官について、正常から病変に出現する細胞について説明・提示を行うとともに後半の実習で実際の細胞の検鏡実習にて確認を行う。						1
専門科目	病理学	2	岡田 仁克	2	十分な病理学教育実績と病院での病理業務実績のある医師教員が、その実務経験に基づき、疾患の原因と成立過程とを、出来る限り多くの写真や画像を使用しながら講義を行う。						2

◆健康科学部

健康科学	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	健康科学部					備考
						心理学	法理学科療	法作業科療	命数学急救	査臨床科検	
専門科目	公衆衛生学	2	中村 竜也	2	担当教員は感染症を中心に25年の実臨床での経験を持つ。実務経験に基づき、臨床現場における公衆衛生の重要性を実例を用いて講義を行う。					2	
専門科目	病理検査学	2	岡田 仁克	2	十分な実務経験のある医師教員と、臨床検査技師として十分な実務経験のある技師教員が協力し、それぞれの経験に基づき、病理検査の現状、最新の情報や話題を取り入れながら授業を進める。					2	
専門科目	病理検査学実習	1	岡田 仁克	2	医師や臨床検査技師として医療現場での実務経験を有する教員たちがその経験に基づき、病理組織標本作製指導と特殊染色の解説、および臓器の組織学的特徴の解説を行い、学生のスケッチの修正・指導に当たる。					1	
専門科目	微生物検査学Ⅱ	2	中村 竜也	2	担当教員は微生物学を中心に25年の実臨床での経験を持ち、チーム医療（特にICT）の一員としての実績を持つ。実務経験に基づき、実症例を用いたより実践に近い講義を行う。					2	
専門科目	生理機能検査学Ⅰ	2	所司 睦文	2	臨床検査技師として大学病院で生体検査学の関連検査を中心に10年以上従事し、その後、臨床検査技師教育に25年以上従事した各種資格を有する専任教員が、それらの経験を活かしながら、循環呼吸機能検査学、脳神経筋機能検査学の臨床的意義、検査方法、基準値、検査場の注意事項、簡単な臨床応用について概説する。小学校、中学校、高等学校での学習と異なり、大学で扱う授業内容は、ひとつ問いに対して「正答がひとつに限定される」場合ばかりでは無く、「正答が複数ある」または「正答が無い」という事項が多々あることを理解し、柔軟な学習・修得を心がける。					2	
専門科目	生理機能検査学Ⅱ	2	所司 睦文	2	臨床検査技師として大学病院で生体検査学の関連検査を中心に10年以上従事し、その後、臨床検査技師教育に25年以上従事した各種資格を有する専任教員が、それらの経験を活かしながら、循環呼吸機能検査学、脳神経筋機能検査学、各種超音波検査学の各領域の臨床応用および主要な症例について概説する。大学で扱う授業内容は、ひとつ問いに対して「正答がひとつに限定される」場合ばかりでは無く、「正答が複数ある」または「正答が無い」という事項が多々あることを理解し、柔軟な学習・修得を心がける。					2	
専門科目	医療情報システム学	2	所司 睦文	2	臨床検査技師として大学病院で10年以上病院情報システムを活用しながら勤務し、その後、臨床検査技師教育に25年以上従事しつつ、情報ネットワーク構築・管理に従事し、初級システムアドミニストレータ、医療情報技師等の各種資格を取得した教員が、医療情報リテラシーおよび医療情報システム学、医療AIとAIを用いた画像認識について概説する。【担当:所司】長年、大学病院で勤務する外部講師が医療情報システムの詳細を概説する。【担当:井口】					2	

◆健康科学部

健康科学	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	健康科学部					備考
						心理学	法医学科療	法作業科療	命数学急救	査臨床科検	
専門科目	薬理学	2	前田 育宏	2	国立大学病院の臨床検査の現場で30数年培った経験を活かし、臨床検査室での実情を交えながら薬物の作用を説明する、					2	
専門科目	臨床細胞学総論Ⅱ	1	服部 学	2	細胞検査士として実務経験のある教員が代表的な器官について、正常から病変に出現する細胞について説明・提示を行うとともに後半の実習で実際の細胞の検鏡実習にて確認を行う。					1	
専門科目	臨床細胞学総論Ⅲ	1	服部 学	2	細胞検査士として実務経験のある教員が代表的な器官について、正常から病変に出現する細胞について説明・提示を行うとともに後半の実習で実際の細胞の検鏡実習にて確認を行う。					1	
専門科目	臨床病態学Ⅰ	2	津田 泰宏	3	教員は医師として25年間の実務経験がある。その経験に基づき、特に臨床で実際によく遭遇する疾患を重視して授業を行う。					2	
専門科目	臨床化学検査学実習Ⅰ	1	南部 昭	3	臨床検査技師として、医療の現場で勤務した経験のある教員が、現場の実情に合った臨床化学検査の知識と技術が習得できる実習指導を行う。					1	
専門科目	臨床化学検査学実習Ⅱ	1	南部 昭	3	臨床検査技師として、医療の現場で勤務した経験のある教員が、現場の実情に合った臨床化学検査の知識と技術が習得できる実習指導を行う。					1	
専門科目	医動物学	1	中村 竜也	3	担当教員は感染症を中心に25年の実臨床での経験を持つ。実務経験に基づき、臨床現場における寄生虫感染症の実例を用いて講義を行う。					1	
専門科目	輸血・移植検査学	2	米田 孝司	3	元臨床検査技師の教員がその経験を生かし、臨床検査現場での作業、検査方法と判断、および輸血・移植ミスについて指導する。					2	
専門科目	輸血・移植検査学実習	1	内堀 恵美	3	元臨床検査技師の教員がその経験を生かし、臨床検査現場での安全管理や実際の検体の取り扱い方、検査法、および精度管理について指導する。					1	
専門科目	生理機能検査学Ⅲ	2	所司 睦文	3	臨床検査技師として大学病院で生体検査学の関連検査を中心に10年以上従事し、その後、臨床検査技師教育に25年以上従事した各種資格を有する専任教員が、それらの経験を活かしながら、循環呼吸機能検査学、脳神経筋機能検査学、各種超音波検査学の各領域の臨床応用および主要な症例について概説する。大学で扱う授業内容は、ひとつ問いに対して「正答がひとつに限定される」場合ばかりではなく、「正答が複数ある」または「正答が無い」という事項が多々あることを理解し、柔軟な学習・修得を心がける。					2	
専門科目	生理機能検査学実習Ⅰ	1	所司 睦文	3	臨床検査技師として大学病院または総合病院で、かつ、専任教員として大学等の臨床検査技師養成施設で長年従事した各種資格を有する専任教員が、それら経験を活かしながら、個々の学生を指導し、生体検査における患者接遇・検査説明・検査実施・記録データの評価などの理解を支援する。					1	

◆健康科学部

健康科学	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	健康科学部					備考
						心 理 学	法 理 学 学 科 療	法 作 学 業 科 療	命 教 学 急 科 教	査 臨 学 床 科 検	
専門科目	生理機能検査学実習Ⅱ	1	所司 睦文	3	臨床検査技師として大学病院または総合病院で、かつ、専任教員として大学等の臨床検査技師養成施設で長年従事した各種資格を有する専任教員が、それら経験を活かしながら、個々の学生を指導し、生体検査における患者接遇・検査説明・検査実施・記録データの評価などの理解を支援する。また、大学病院に勤務する外部講師(教員)を招聘し、超音波実習の技術修得強化を図る。					1	
専門科目	画像検査学演習	1	所司 睦文	3	授業の前半では臨床検査技師として大学病院で生体検査学の関連検査を中心に10年以上従事し、その後、臨床検査技師教育に25年以上従事した各種資格を有する専任教員が、それらの経験を活かしながら、生体検査分野の領域のトピックスについて概説する。大学で扱う授業内容は、ひとつ問いに対して「正答がひとつに限定される」場合ばかりでは無く、「正答が複数ある」または「正答が無い」という事項が多々あることを理解し、柔軟な学習・修得を心がける。授業の後半ではPBL(Project Based Learning)を実践し、成果発表を行なう。					1	
専門科目	検査総合管理学	2	中村 竜也	3	担当教員は25年の実臨床での経験を持ち、ISO15189取得病院を2病院経験している。また、日本臨床検査技師会の精度管理委員の経験を持つ。これらの実務経験に基づき、臨床現場における管理運営・精度保証の重要性を実例を用いて講義を行う。					2	
専門科目	関係法規	1	櫻井 進	3	国立大学附属病院で長年、生理機能検査および検体検査に従事しており、実務経験で得た実例を挙げて解説する。					1	
専門科目	医療英語	2	岡田 光貴	3	臨床検査技師として病院の臨床検査室で勤務した経験を有する教員が、医療現場で実際に必要な英語を講義内容に反映し、授業を行う。					2	
専門科目	臨床細胞学演習Ⅰ	1	服部 学	3	細胞検査士として実務経験のある教員が実際の細胞診標本作製法から細胞診断法に関する事項について講義・実習を行う。					1	
専門科目	臨床細胞学演習Ⅱ	1	服部 学	3	細胞検査士として実務経験のある教員が実際の細胞診標本作製法から細胞診断法に関する事項について講義・実習を行う。					1	
全学共通科目 ※	心理学概論	2	濱田 智崇	2	臨床心理士として十数年の実績があり、現在公認心理師として様々な心理学的支援を実践している担当者が、実際の事例を紹介しながら、あらゆる生活場面を心理学的に理解する視点について解説する。		2	2	2	2	心理学科は履修不可

◆健康科学部

健康科学	科目名	単位数	担当者	配当回生	授業内容（どのような経験を持ち、どのような授業を行うか）	健康科学部					備考	
						心理学	法理学 学療	法作 学業 科療	命救 学急 科救	査臨 学床 科検		
全学共通科目	健康に生きる/健康に生きるⅠ	2	竹下 夏美	1	大学病院で急性期内科（循環器、血液内分泌、心療内科等）、外科（消化器、心臓、小児外科）にて看護師として勤務、国際協力経験（青年海外協力隊看護師、インドネシア首都の救急病院、JICA母と子の健康手帳プロジェクト短期専門家、インドネシア中部ジャワ地震JICA派遣等）、精神科、デイケア等に勤務経験がある。また、科学技術研究費を獲得してインドネシアのリプロダクティブヘルス関連のフィールドワーク研究を行った。これらの実務経験を生かして、国内外の保健医療事情も含め、個々人の健康についても考える授業をアイスブレイクによるクイズ形式で健康について学んだり、グループディスカッションを行う等のアクティブラーニングを含め、メディアも用いながら授業展開する。			2	2	2	2	
学部等共通科目 ※	キャリア開発講座Ⅰ	2	山脇 康彦	1	現役の経営者（1998年（平成10年）～）、中小企業診断士として、広く社会や会社、職業、求められる人材などについて伝授する。大学時代（半世紀前）の経験（入学式が無かった。3回生のときは1年間、閉門で大学構内に入れなかった（授業なし）、そのとき何をしていたか。4回生の就活時に感じた「なんで?」）や、サラリーマン時代の経験（入社の動機、仕事経験、退職・独立開業の動機など）なども適宜、伝える。	2					理学療法学科、作業療法学科、救急救命学科、臨床検査学科は履修不可	
合計単位数						26	34	33	28	53		